※令和３年度以前入学生用
　９　外国語

学校番号	T2101

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰb	1	１～４	All Aboard! English Communication　Ⅰ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰbの授業では「読む」「書く」「聞く」「話す」の４技能をバランス良く学習する授業です。英語の基礎的な内容を学習して、それを使ってコミュニケーションがとれることが目的です。ペアワークやプレゼンテーションなどの活動がありますので積極的に参加して英語を習得しましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【１年次～４年次】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰb」（１単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	インタビューテスト スピーキングテスト	趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて書くことができる。	単語テスト ワークシート 定期考査	ゆっくり、はっきりと発音される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。	リスニングテスト 定期考査	日常生活で使われる単語で短い文章（携帯メールや招待状など）を理解することができる。	単元テスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	英語でコミュニケーションをとることに関心をもち積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」「話すこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Warm-up (4 月, 10 月)	・あいさつや自己紹介などの基本的な表現 ・英語の語順 ・be 動詞と一般動詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日常生活で使う身近な英語の表現に触れ、英語学習への関心を持つ。	・あいさつや自己紹介などの基本的な表現 ・簡単な表現を用いたペアでの自己紹介	・英語であいさつするなど、英語を使おうとしているか。	・ペアワークの様子を観察する。 ・ワークシートの取組内容
		「外国語表現の能力」			
		・正しい語順を用いて英文を書く。 ・be 動詞文や一般動詞を含んだ英文で、自分のことを書いたり話したりできる。	・日本語と英語の語順の違い。 ・自己紹介 ・be 動詞と一般動詞	・正しい語順で英文が書ける。 ・be 動詞や一般動詞を含んだ英文で、自分のことを書いたり、話したりできる。	・ワークシートの取組内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		設定しない。	設定しない。	設定しない。	設定しない。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語と日本語の語順違いを理解することができる。 ・be 動詞の使い分けができる。 ・３単現の s が正しく使える。	・英語と日本語の語順の違い。 ・be 動詞の使い分け ・動詞に s を付ける時、付けない時の違い	・正しい語順で英語が書ける。 ・be 動詞を正しく使い分けられる。 ・適切な場面で動詞に s が付けられる。	・小テスト ・定期考査
Lesson 2 (5 月、 11 月)	日本で人気のご当地キャラの説明。 (進行形)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自己紹介や、現在自分が行っていることについて相手に説明しようする。	・進行形を用いた会話でペアワークを行う。	・ペアで会話練習を行い、自己紹介の発表に向け協力して準備ができる。	・ペアワークへの参加状況 ・ワークシートの取組内容
		「外国語表現の能力」			
		・自分のお気に入りのご当地キャラについて書き、伝える。 ・進行形を使って、その時の動作を表現する。	・自分のお気に入りのご当地キャラについての説明の仕方。 ・進行形を用いた英文の作り方や使い方。	・自分のお気に入りのご当地キャラについて英語で説明できる。 ・進行形を用いた英文が使える。	・ワークシートの取組内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・ご当地キャラの特徴と，海外での活動について読み取る。 ・ご当地キャラの意義を読み取る。	・本文読解	・本文の概要をつかみ、問題に答えたり、自分の言葉で言い換えたりすることができる。	・単元テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・各地のご当地キャラの特徴をつかみ、地域の特性を知る。 ・進行形についての知識を身に付ける。	・ご当地キャラについて学ぶ。 ・進行形について学ぶ。	・各地のご当地キャラの特徴や地域の特性を理解している。 ・進行形の使い方を理解している。	・小テスト ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

Lesson 4 (6月､12月)	森・川・海の名人を訪ね、人生経験や生活について聞き書き甲子園に参加する。 （to 不定詞）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本の伝統技術について知る。	・日本の伝統技術 ・不定詞を用いたペアワークを行う。	・日本の伝統技術を知ろうとしている。 ・互いに協力しながら、ペアで会話ができる。	・ペアワークの様子を観察する。 ・ワークシートの取組内容
		「外国語表現の能力」			
		・不定詞の３用法を使って英文を書いたり、話したりできる。	・不定詞の３用法を学習し､英文を書いたり話したりする。	・３つの不定詞を使い分けられる。 ・不定詞を用いた英文を書いたり話したりできる。	・ワークシートの取組内容 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・聞き書き甲子園の内容や意義を読み取る。 ・名人が伝統技術や自然を大切にしている姿を読み取る。	・本文読解	・本文の概要をつかみ、問題に答えたり、自分の言葉で言い換えたりすることができる。	・単元テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞の使い方を理解する。 ・日本の伝統技術について理解する。	・不定詞について学ぶ。 ・日本の伝統技術について学ぶ。	・不定詞の使い方を理解できている。	・小テスト ・定期考査

Lesson 8 (7月、1月)	日本人の大好きなマグロの完全養殖に成功したプロジェクトから学ぶ。 （現在完了）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分たちが日常消費している魚介類や、日本の消費量や漁獲量について興味を持つ。	・日本の漁獲量や魚の消費量について考える	・互いに協力しながらペアで会話ができる。	・ペアワークの様子を観察する。 ・ワークシートの取組内容
		「外国語表現の能力」			
		・現在完了形を用いて、今までの経験について書いたり、話したりする。	・自分の経験について、回数や期間､時期も用いて書く。 ・自分の書いたことを元にインタビューテストの練習をする。	・現在完了形を用いて、今までの経験について書いたり、話したりできる。	・ワークシートの取組内容 ・定期考査 ・インタビューテスト
		「外国語理解の能力」			
		・近大マグロの沿革について学習し、苦労してきた点を読み取る。 ・マグロを守るために何をしてきたか読み取る。	・本文読解	・本文の概要をつかみ、問題に答えたり、自分の言葉で言い換えたりすることができる。	・単元テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了についての知識を身に付ける。 ・近代マグロについて理解する。	・現在完了について学ぶ。 ・近代マグロについて学ぶ。	・現在完了の使い方を理解できている。 ・近代マグロについて理解できている。	・小テスト ・定期考査